

- 視覚障害者の教育
リカレント教育
アクティブラーニング、理療実技の遠隔教授
- 鍼灸マッサージと医療・福祉・健康・スポーツ
施策やシステム、社会的ニーズ、エビデンス

保健科学部・准教授

櫻庭 陽

キーワード

視覚障がい者教育：リカレント教育、アクティブラーニング、実技の遠隔教授、障害補償
鍼灸あん摩マッサージ指圧：多職種連携、地域医療システム、ニーズ調査、
(理療) 透析医療（血液透析）、介護予防運動、健康運動、スポーツ

研究概要

○リカレント教育、実技の遠隔教授

- ・理療資格を有する視覚障害者のリカレント教育の推進（R3～5年実施文科省委託事業）
- ・オンラインを活用した視覚障害者を対象とした理療実技教授の実践研究（科研費）

発展 視覚障害者の学び創出とスキルアップ→社会進出による共生社会の拡大

○理療を含めた多職種連携・地域医療システム

- ・多職種連携・地域医療システムにおける理療のニーズや意識調査、活用方法を検討

発展 地域医療・福祉に理療を活用して視覚障害者の活躍の場を増やす→共生社会の拡大

○透析医療

- ・各種症状（痛み、掻痒感、倦怠感等）のケア
- ・血液透析の自律神経への影響

発展 血液透析導入前期間の延長（残存腎機能の維持）

○介護予防運動・健康運動、スポーツ

- ・健康・介護予防運動への導入（貼付鍼、セルフケア…）
- ・コンディショニングとケアの効果や活用方法

発展 理療と運動の併用効果やパフォーマンスへの影響

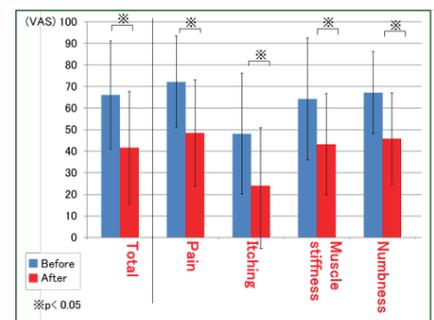


Fig. The change of VAS before and after the acu. in HD patients

応用例・用途

- ・視覚障害者の学びの多様化によるスキルアップと社会進出を加速する
- ・理療を医療・福祉システムに活用し、多様で独自性の高い包括的ケアを構築する
- ・鍼灸による腎機能の維持。薬減による安定した血液透析の実現
- ・運動やスポーツと鍼灸を併用することによる健康寿命の延伸と医療費の削減

理療を通じて視覚障害者の社会参加を加速させ、共生社会の拡大を目指しています



国立大学法人 筑波技術大学 学術・研究委員会

【問い合わせ先】

〒305-8520 茨城県つくば市天久保4-3-15 大学戦略課 企画戦略係

TEL : 029-858-9339 FAX : 029-858-9312 E-MAIL : kenkyo@ad.tsukuba-tech.ac.jp